



## 2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年11月1日

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社

上場取引所 東

コード番号 4559 URL <https://www.zeria.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 伊部 充弘

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 西澤 知幸

TEL 03-3661-1039

四半期報告書提出予定日 2023年11月6日

配当支払開始予定日

2023年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (証券アナリスト・機関投資家・報道機関向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	36,678	8.8	5,327	9.6	5,495	6.1	5,396	35.0
2023年3月期第2四半期	33,712	17.9	5,894	120.6	5,182	66.3	3,998	89.0

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 11,254百万円 (39.5%) 2023年3月期第2四半期 8,069百万円 (267.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	122.43	
2023年3月期第2四半期	90.41	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期第2四半期	148,158	75,962	51.1	1,717.40
2023年3月期	135,034	65,680	48.5	1,484.79

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 75,703百万円 2023年3月期 65,449百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		18.00		22.00	40.00
2024年3月期		22.00			
2024年3月期(予想)				22.00	44.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	73,000	6.8	9,100	0.9	9,000	18.7	7,000	13.0	158.80

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期2Q	53,119,190 株	2023年3月期	53,119,190 株
期末自己株式数	2024年3月期2Q	9,039,119 株	2023年3月期	9,038,982 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期2Q	44,080,153 株	2023年3月期2Q	44,229,546 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報等)	10
3. 補足情報	11
(1) 販売実績	11
(2) 主要製商品売上高 連結	12
(3) 新薬パイプラインの状況	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の売上高は、366億78百万円（前年同四半期比8.8%増）となりました。一方、営業利益につきましては、イギリスの医薬品価格規制制度の一部見直しによる経費の増加、さらに販売促進費及び減価償却費などの増加により53億27百万円（前年同四半期比9.6%減）となりました。なお、経常利益以下につきましては、前期はスイスフラン高の急激な進行により多額の為替差損を計上したものの、当期は少額ながら為替差益に転じたことなどにより、経常利益54億95百万円（前年同四半期比6.1%増）、さらに特別利益として契約解除損失引当金戻入額を計上したことにより親会社株主に帰属する四半期純利益は53億96百万円（前年同四半期比35.0%増）となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

#### ①医療用医薬品事業

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール」につきましては、国内市場においては2023年4月に実施された薬価改定の影響などを受け苦戦いたしました。海外市場において1600mg製剤の伸長を背景にイギリス、ドイツなどで好調に推移した結果、全体として売上は堅調に推移いたしました。クロストリジウム・ディフィシル感染症治療剤「ディフィクリア」につきましては、海外市場において引き続き営業リソースを積極的に投入した結果、フランス、イギリス、スペインなどの国で売上を大きく拡大いたしました。また、日本国内においても2023年4月にアステラス製薬株式会社から製造販売承認を承継し、製品普及に努めております（国内販売名：「ダフクリア」）。一方、炎症性腸疾患（IBD）治療剤「エントコート」（国内販売名：「ゼンタコート」）につきましては、海外の一部の国で後発医薬品が上市された影響を受け苦戦いたしました。なお、「フェインジェクト」につきましては、産婦人科・消化器科領域を中心に市場構築に努めております。

これらの結果、当事業の売上高は、239億円（前年同四半期比11.1%増）となりました。

#### ②コンシューマーヘルスケア事業

主力製品である「ヘパリーゼ群」につきましては、新型コロナウイルス感染症対策の行動規制緩和やそれに伴う人流の回復等により、医薬品ヘパリーゼ群・コンビニエンスストア向けヘパリーゼW群ともに売上が拡大いたしました。「コンドロイチン群」につきましても、積極的な広告宣伝投資などの効果もあり、売上は好調に推移いたしました。また、2023年4月に第2類医薬品に移行した月経前症候群（PMS）治療薬「プレフェミン」をはじめとする西洋ハーブ群や、歯周病・口臭対策用薬用歯みがきマズデント群につきましても売上は伸長いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は、127億円（前年同四半期比4.7%増）となりました。

#### ③その他

保険代理業・不動産賃貸収入などにより、当事業の売上高は77百万円（前年同四半期比1.9%増）となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は1,481億58百万円となり、前連結会計年度末対比131億24百万円の増加となりました。その内訳は流動資産が559億56百万円で、前連結会計年度末対比77億52百万円の増加、固定資産が922億2百万円で、前連結会計年度末対比53億71百万円の増加となっております。流動資産の増減の主なものは、現金及び預金の増加22億48百万円、受取手形及び売掛金の増加41億46百万円、商品及び製品等の棚卸資産の増加15億20百万円であります。また、固定資産の増減は、有形固定資産の増加9億90百万円、無形固定資産の増加27億25百万円、投資その他の資産の増加16億55百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は721億96百万円となり、前連結会計年度末対比28億42百万円の増加となりました。その内訳は流動負債が530億21百万円で、前連結会計年度末対比58億63百万円の増加、固定負債が191億74百万円で、前連結会計年度末対比30億20百万円の減少となっております。流動負債の増減の主なものは、買掛金の増加10億67百万円、短期借入金の増加36億48百万円、未払法人税等の増加9億82百万円であります。固定負債の増減の主なものは、長期借入金の減少25億23百万円、契約解除損失引当金の減少8億97百万円であります。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は759億62百万円となり、前連結会計年度末対比102億81百万円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上53億96百万円、前期末配当の実施9億69百万円、為替換算調整勘定の増加48億24百万円等によるものであります。

これらの結果、当第2四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と比べ2.6%上昇し、51.1%となりました。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という）の残高は、期首残高対比22億48百万円増加し、183億43百万円となりました。これは、主に投資活動によるキャッシュ・フローが21億86百万円のマイナス、財務活動によるキャッシュ・フローが22億85百万円のマイナスであったものの、営業活動によるキャッシュ・フローが49億64百万円のプラスであったためであります。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とその要因は、以下のとおりであります。

### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間は49億64百万円の資金の増加となりました（前年同四半期比3億67百万円減）。これは、税金等調整前四半期純利益の計上64億12百万円、減価償却費の計上30億31百万円、契約解除損失引当金の減少9億23百万円、売上債権の増加28億4百万円、棚卸資産の増加8億24百万円、仕入債務の増加10億34百万円等によるものであります。

### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間は21億86百万円の資金の減少となりました（前年同四半期比12億23百万円減）。これは、有形固定資産の取得による支出13億95百万円、無形固定資産の取得による支出8億88百万円等によるものであります。

### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期連結累計期間は22億85百万円の資金の減少となりました（前年同四半期比1億66百万円減）。これは、短期借入金の増加11億68百万円、長期借入れによる収入5億円、長期借入金の返済による支出28億24百万円、配当金の支払い9億66百万円等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、引き続き海外の医療用医薬品事業を中心にほぼ計画通りに推移する見込みですが、原材料・エネルギー価格高騰の影響や為替の動向が不透明なため、2023年5月11日に公表した通期公表値を据え置いております。なお、業績予想の修正が必要となった場合には速やかに開示いたします。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	16,219,078	18,468,022
受取手形及び売掛金	17,512,925	21,659,778
商品及び製品	6,843,723	8,018,926
仕掛品	1,433,308	1,373,181
原材料及び貯蔵品	4,487,158	4,892,884
その他	1,800,930	1,635,979
貸倒引当金	△93,366	△92,496
流動資産合計	48,203,757	55,956,275
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,772,573	6,662,008
土地	12,359,997	12,474,232
その他（純額）	5,458,805	6,445,597
有形固定資産合計	24,591,375	25,581,838
無形固定資産		
のれん	5,299,798	5,133,326
販売権	28,157,670	30,191,579
その他	8,473,201	9,331,334
無形固定資産合計	41,930,669	44,656,240
投資その他の資産		
投資有価証券	6,849,304	8,535,278
退職給付に係る資産	12,927,173	12,918,910
その他	578,716	551,177
貸倒引当金	△46,460	△40,874
投資その他の資産合計	20,308,733	21,964,492
固定資産合計	86,830,779	92,202,571
資産合計	135,034,536	148,158,847
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	1,996,122	3,063,342
短期借入金	34,890,470	38,539,273
未払法人税等	749,106	1,731,739
賞与引当金	1,554,662	1,043,674
その他	7,967,956	8,643,360
流動負債合計	47,158,318	53,021,390
固定負債		
長期借入金	14,541,480	12,018,050
契約解除損失引当金	897,300	—
退職給付に係る負債	234,465	216,826
資産除去債務	56,031	56,135
その他	6,466,230	6,883,966
固定負債合計	22,195,507	19,174,978
負債合計	69,353,826	72,196,369

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,593,398	6,593,398
資本剰余金	11,685,121	11,685,121
利益剰余金	53,462,589	57,889,601
自己株式	△18,264,989	△18,265,312
株主資本合計	53,476,120	57,902,808
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△314,469	949,991
為替換算調整勘定	8,015,623	12,840,432
退職給付に係る調整累計額	4,272,642	4,009,909
その他の包括利益累計額合計	11,973,796	17,800,333
非支配株主持分	230,793	259,335
純資産合計	65,680,710	75,962,478
負債純資産合計	135,034,536	148,158,847

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	33,712,480	36,678,404
売上原価	9,376,722	9,631,957
売上総利益	24,335,758	27,046,446
販売費及び一般管理費	18,441,079	21,719,007
営業利益	5,894,678	5,327,439
営業外収益		
受取利息	26,461	46,176
受取配当金	158,136	192,672
為替差益	—	1,017
償却債権取立益	—	89,761
その他	45,555	77,461
営業外収益合計	230,153	407,090
営業外費用		
支払利息	181,259	226,110
為替差損	748,121	—
その他	13,205	12,481
営業外費用合計	942,586	238,591
経常利益	5,182,245	5,495,938
特別利益		
固定資産売却益	260	—
投資有価証券売却益	19,940	0
契約解除損失引当金戻入額	—	923,331
特別利益合計	20,200	923,332
特別損失		
固定資産除却損	3,350	6,336
契約解除損失引当金繰入額	228,300	—
特別損失合計	231,651	6,336
税金等調整前四半期純利益	4,970,794	6,412,933
法人税等	964,014	1,005,062
四半期純利益	4,006,779	5,407,870
非支配株主に帰属する四半期純利益	8,199	11,093
親会社株主に帰属する四半期純利益	3,998,580	5,396,776



(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	4,006,779	5,407,870
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△264,896	1,264,461
為替換算調整勘定	4,476,703	4,844,478
退職給付に係る調整額	△148,940	△262,732
その他の包括利益合計	4,062,866	5,846,207
四半期包括利益	8,069,646	11,254,078
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	8,023,106	11,223,314
非支配株主に係る四半期包括利益	46,539	30,764

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	4,970,794	6,412,933
減価償却費	2,466,358	3,031,173
のれん償却額	354,879	363,836
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△514,895	△562,105
契約解除損失引当金の増減額 (△は減少)	228,300	△923,331
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	109,324	△17,638
受取利息及び受取配当金	△184,597	△238,849
支払利息	181,259	226,110
売上債権の増減額 (△は増加)	△1,289,682	△2,804,465
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△409,623	△824,917
仕入債務の増減額 (△は減少)	193,809	1,034,301
その他の流動資産の増減額 (△は増加)	△164,194	△74,785
その他の流動負債の増減額 (△は減少)	215,451	549,034
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	△354,809	△493,330
その他	△117,947	△286,874
小計	5,684,428	5,391,092
利息及び配当金の受取額	184,616	238,593
利息の支払額	△180,360	△216,497
法人税等の支払額	△356,493	△448,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,332,190	4,964,771
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△908,651	△1,395,136
無形固定資産の取得による支出	△156,032	△888,433
投資有価証券の取得による支出	△132,488	△2,313
投資有価証券の売却による収入	215,908	1
その他	17,787	99,315
投資活動によるキャッシュ・フロー	△963,476	△2,186,567
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,873,266	1,168,875
長期借入れによる収入	500,000	500,000
長期借入金の返済による支出	△3,028,710	△2,824,420
リース債務の返済による支出	△123,158	△160,870
自己株式の取得による支出	△538,398	△323
配当金の支払額	△798,347	△966,355
非支配株主への配当金の支払額	△3,929	△2,308
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,119,276	△2,285,403
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,340,254	1,756,142
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,589,691	2,248,943
現金及び現金同等物の期首残高	11,579,282	16,094,078
現金及び現金同等物の四半期末残高	15,168,974	18,343,022

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日 至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	21,505,406	12,131,357	33,636,763	75,716	33,712,480	—	33,712,480
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,694	58	2,753	219,681	222,434	△222,434	—
計	21,508,101	12,131,416	33,639,517	295,398	33,934,915	△222,434	33,712,480
セグメント利益	5,867,879	2,454,974	8,322,853	116,456	8,439,309	△2,544,631	5,894,678

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,544,631千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日 至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	23,900,997	12,700,282	36,601,280	77,124	36,678,404	—	36,678,404
セグメント間の内部 売上高又は振替高	2,958	62	3,020	320,078	323,099	△323,099	—
計	23,903,955	12,700,344	36,604,300	397,202	37,001,503	△323,099	36,678,404
セグメント利益	5,257,968	2,526,140	7,784,109	124,092	7,908,202	△2,580,762	5,327,439

(注) 1 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2 セグメント利益の調整額△2,580,762千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

## 3. 補足情報

## (1) 販売実績

当第2四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

(単位：千円)

セグメントの名称	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	前年同四半期比 増減(△)率(%)
医療用医薬品事業	23,900,997	11.1
コンシューマーヘルスケア事業	12,700,282	4.7
報告セグメント計	36,601,280	8.8
その他	77,124	1.9
合 計	36,678,404	8.8

(注) セグメント間の取引については、相殺消去しております。

## (2) 主要製商品売上高 連結

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	増減(△)率(%)
1. 医療用医薬品事業	21,505,406	23,900,997	11.1
アサコール	9,881,146	10,097,551	2.2
ディフィクリア	3,895,442	6,545,802	68.0
エントコート	2,935,555	2,447,326	△16.6
アコファイド	1,541,840	1,522,454	△1.3
その他	3,251,421	3,287,862	1.1
2. コンシューマーヘルスケア事業	12,131,357	12,700,282	4.7
ヘパリーゼ群	4,698,724	5,190,313	10.5
コンドロイチン群	2,634,015	2,862,851	8.7
ウィズワン群	620,943	612,894	△1.3
その他	4,177,673	4,034,223	△3.4
3. その他の事業	75,716	77,124	1.9
合 計	33,712,480	36,678,404	8.8

## (3) 新薬パイプラインの状況

## I. 国内開発状況

(2023年11月1日現在)

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
申請中	ZG-801/ パチロマーソルピテクスカルシウム	ゼリア	高カリウム血症	陽イオン結合非吸収性 ポリマー	導入品
フェーズⅢ	Z-338/アコチアミド	ゼリア	小児機能的ディス ペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ	ZG-802/アコチアミド	ゼリア	低活動膀胱	下部尿路機能改善作用	自社品
フェーズⅡ* (医師主導治験)	Z-338/アコチアミド	九州大学	食道胃接合部通過 障害	上部消化管運動改善作用	自社品

\*:日本医療研究開発機構 (AMED) の助成事業に採択

## II. 海外開発状況

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
フェーズⅢ (欧州)	Z-338/アコチアミド	ゼリア	機能的ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品
承認 (ホンジュラス、ドミニ カ共和国、エクアドル、 チリ、エルサルバドル、 ペルー)	Z-338/アコチアミド	Faes Farma	機能的ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
承認 (タイ)	Z-338/アコチアミド	Meiji Seikaファルマ	機能的ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
申請中 (ベトナム)	Z-338/アコチアミド	Pharmaceutical Joint Stock Company of February 3rd	機能的ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品
申請中 (コロンビア、コスタリ カ、グアテマラ、パナ マ、ニカラグア)	Z-338/アコチアミド	Faes Farma	機能的ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)

## 発売となった開発品

発売日	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
2023年10月 (メキシコ)	Z-338/アコチアミド	Faes Farma	機能的ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)